日本ヘルニア内視鏡 9 外科手術手技研究集会

プログラム



第23回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会 ご挨拶

第23回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会

当番世話人 嶋田元

聖路加国際病院 ヘルニアセンター センター長



このたび、第23回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会の当番世話人を拝命し、まことに光 栄に存じます。

本研究会は、2012年に早川哲史代表世話人のもとに設立され、鼠径部へルニアに対する腹腔鏡手術に関する安全な手術手技の普及を目指して活動してまいりました。現在は、日本内視鏡外科学会と日本へルニア学会の公認研究会として、春と秋の年2回開催されております。秋の研究会では日本へルニア学会の教育セミナーも同時開催され、ヘルニア診療における基礎から最新の知見を濃密に体感できる場となっております。

本研究会の最も大きな特徴は、各演者が持ち寄った無編集の動画を見ながら、ひとつの会場で参加者が熱心な討論を交わす伝統にあります。この形式は、若手外科医の皆様にとって全国レベルの外科医から指導を受ける良いチャンスとなるだけでなく、熟練した外科医にとっても新たな気づきを得る機会となっており、参加者全員がより高いヘルニア内視鏡外科手術手技の向上を享受できる場であると確信しております。

現在、内視鏡を用いた鼠径へルニア手術は広く普及しており、さらにロボット支援へルニア修復術も徐々に広がりを見せております。このような時代において、腹腔鏡手術とロボット支援手術の各々の術式を深く学び、互いにフィードバックし合うことで、より安全で室の高いヘルニア修復に寄与するものと考えます。経験や年齢を問わず学べるような、熱い議論を深める機会を提供したいと考えております。

多くの皆様にご参加いただき、活発な議論を交わすことを心より願っております。皆様にとって、明日の診療に役立つ充実した研究会となりますよう、鋭意準備を進めてまいります。

皆様の御参加を心よりお待ち申し上げております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第23回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会

テーマ:

「Laparoscopic And Robotic 共につくる未来」

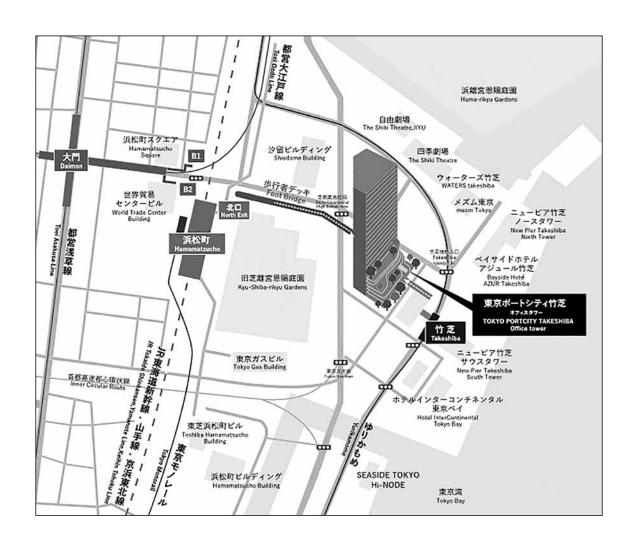
- 会 期 2025年10月11日(土)
- 会 場 **東京ポートシティ竹芝** ポートホール 〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー1階
- 当番世話人 **嶋田 元** (聖路加国際病院 ヘルニアセンター センター長)

運営事務局 株式会社プロコムインターナショナル 〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

TEL: 03-5520-8822 E-mail: lapaher23@procom-i.co.jp

会場へのアクセス

東京ポートシティ竹芝 ポートホール 〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー1階



最寄り駅

JR 浜松町駅 北口より徒歩4分

■JR京浜東北・根岸線 ■JR山手線 ■東京モノレール

ゆりかもめ 竹芝駅 デッキ直通徒歩2分

■ゆりかもめ

都営 大門駅 B2出口より徒歩5分

●都営大江戸線 ●都営浅草線



ご参加の皆様へ

1. 参加受付

10月11日(土)9時10分~15時30分

記載台にて「参加登録用紙」に必要事項を記入し、参加費をお支払いのうえ、参加証等をお受け取りください。

2. 参加費

• 医師: 5,000 円

• 医師以外:無料

※コメディカル・学生の方は、学生証、職員証など、所属機関が発行した身分証明書を受付にてご提示 ください。

3. 単位について

本研究会への参加は「日本内視鏡外科学会技術認定医制度におけるセミナー参加資格」において、1点が加算されます。本会の一般の参加証とは別に、申請に必要となる技術認定医制度用参加証は研究集会当日、開始前に登録票を受付にてお渡しし、退出時に参加証と交換いたします。途中からの参加、中途退出された場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

4. その他

- (1)会場にお入りの際には、参加証をよく見えるように着用してください。参加証のない場合は、ご入場をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。
- (2) 会場等での盗難については、当研究集会では責任を負いかねますので、各自の責任で充分にご注意ください。
- (3)講演会場での写真撮影・ビデオ録画・録音等は演者の著作権保護のため禁止させていただきます。
- (4) 講演会場では、携帯電話の電源を切るかマナーモードにしてください。
- (5) 各講演で質問される方は、司会の指示に従い、所定のマイクを使用して、所属・氏名を述べてから簡潔明瞭にお願いします。円滑な進行にご協力ください。
- (6) クロークは、受付近くにご用意しております。その日のうちに荷物をお引き取りください。 クローク受付時間: 9 時 10 分~ 17 時 00 分
- ■本研究会では、各演者の発表を讃え、拍手を推進いたします。 各発表が終わりましら、温かい拍手をお願いいたします。

ご登壇者へのご案内

1. 受付について

- (1) 会場にお越しになられましたら、総合受付横にあります、司会・演者受付へお越しください。
- (2) 本研究会の司会、演者は本研究会会員である必要があります。未入会の先生は、当日入会登録をお願いいたします。

2. 司会の先生へのご案内

- (1) ご担当セッションの開始 15 分前までに、会場内右前方の次司会席にお越しください。
- (2) 演者の先生へのご案内に提示しました通り、自己紹介、症例提示スライド各 1 枚の説明後に、7 分または 5 分のノーカットビデオを説明しながらプレゼンをしてください。

その後、11 分または 8 分の討論を行っていただき、合計 25 分または 20 分の持ち時間となります。 演者交代の時間を考慮して 1 分程度を残していただきたく、進行のご協力をお願いいたします。

3. 演者の先生へのご案内

- (1) ご担当セッションの開始15分前までに、会場内左前方の次演者席にお越しください。
- (2) 演者で自身が執刀した L 型または L 型を含む並存型に対するラパヘル・ロボヘルの手術動画を発表してください。
- (3) ビデオのプレゼンに関しは以下の通りです。
 - ①自己紹介スライド 1 枚、症例提示スライド 1 枚をご準備いただき 1 分以内で説明してください。 この時間が長くなりますと、討論時間が短くなります。
 - ②専門医セッションは、7分のノーカットビデオ2本をご用意ください。2本のビデオを用いてプレゼンをしていただき、その後ビデオを巻き戻しながら司会、フロアと11分の討論を行います。
 - ③その他セッションは、7分のビデオと5分のビデオをご用意ください。2本のビデオを用いてプレゼンをしていただき、その後ビデオを巻き戻しながら司会、フロアと8分の合討論を行います。
- (4) データ提出される場合の注意点
 - ・事務局側でご用意する PC は Windows11、PowerPoint は Microsoft 365 がインストールされた PC を用意しております。
 - ・発表に使用する PC の解像度はフル HD (1920 \times 1080) に統一させていただきます。
 - ・メディアプレーヤーの操作方法 (スタート、ストップ、巻き戻し、先送り等) を事前にご確認ください。
 - ・発表データはバックアップとして USB メモリスティックに保存してください。 メディアには発表されるデータ(最終)と動画データのみを保存してください。 動画形式は「.mp4」にて保存をお願い致します。
 - ・文字化けを防ぐため、Windows に標準搭載されているフォントを推奨いたします。
 - 【日本語】MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 【英語】Century、Century Gothic ※画面ぎりぎりまで使用しますと再現環境の違いにより、文字や画像のはみだしがある場合がございます。

(5) 発表用データ、動画提出先

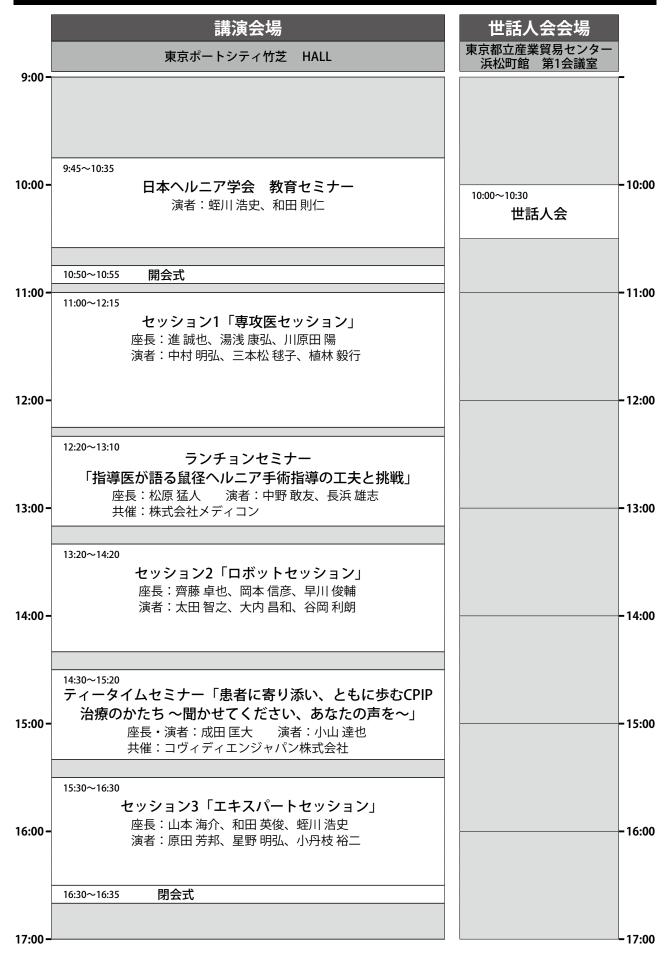
https://www.dropbox.com/request/8qcA1cpn2jWAXIOKy7cG

- ※動画ファイル容量が 2GB を超える際は、運営事務局へご相談ください。
- ・文字化けを防ぐため、Windows に標準搭載されているフォントを推奨いたします。

【日本語】MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 【英語】Century、Century Gothic ※画面ぎりぎりまで使用しますと再現環境の違いにより、文字や画像のはみだしがある場合がございます。

- ・持参するメディアは最新のウイルスチェックソフトを用いて、ウイルス感染のないことを確認して ください。
- ・お預かりした発表用データは主催者側で責任を持って消去致します。

10月11日(土) 第23回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会



10:00~10:30 世話人会

9:45~10:35 日本ヘルニア学会教育セミナー

演者:蛭川 浩史(立川綜合病院 外科)

和田則仁(神戸大学大学院医学研究科医療創成工学専攻)

10:50~10:55 開会式

早川 哲史(医療法人純正会 名豊病院 腹腔鏡ヘルニアセンター)

嶋田 元(聖路加国際病院 ヘルニアセンター)

11:00~12:15 セッション1「専攻医セッション」

司会:進 誠也(特定医療法人 光晴会病院 おなかのヘルニアセンター)

湯浅 康弘 (徳島赤十字病院 外科)

川原田陽(国家公務員共済組合連合会斗南病院外科)

演者:中村 明弘(昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科)

三本松毬子(聖路加国際病院 ヘルニアセンター)

植林 毅行(苫小牧市立病院 外科)

12:20~13:10 ランチョンセミナー「指導医が語る鼠径ヘルニア手術指導の工夫と挑戦」

司会:松原 猛人(聖路加国際病院 ヘルニアセンター)

演者:中野 敢友(広島市立広島市民病院 外科)

長浜 雄志 (九段坂病院 外科)

共催:株式会社メディコン

13:20~14:20 **セッション2**「ロボットセッション」

司会:齊藤 卓也 (関西医科大学 上部消化管外科学講座)

岡本 信彦(上尾中央総合病院 診療部)

早川 俊輔(名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学)

演者:太田 智之(千葉徳洲会病院 外科)

大内 昌和(順天堂大学医学部附属浦安病院 外科) 谷岡 利朗(東京科学大学 消化管外科学分野)

14:30~15:20 ティータイムセミナー「患者に寄り添い、ともに歩むCPIP治療のかたち~聞かせてください、あなたの声を~」

司会・演者:成田 匡大(神戸市立医療センター中央市民病院 外科・移植外科)

演者:小山 達也(神戸市立医療センター中央市民病院 外科・移植外科)

共催:コヴィディエンジャパン株式会社

15:30~16:30 **セッション3「エキスパートセッション**」

司会:山本 海介(医療法人健誠会 Ken クリニック 外科)

和田 英俊(島田市立総合医療センター 外科)

蛭川 浩史(立川綜合病院 外科)

演者:原田 芳邦(昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科)

星野 明弘 (東京医科大学 消化器・小児外科)

小丹枝裕二(国立病院機構 北海道医療センター 外科・消化器外科)

16:30~16:35 閉会式

嶋田 元(聖路加国際病院 ヘルニアセンター)

湯浅 康弘(徳島赤十字病院 外科)

セッション1

中村 明弘(なかむら あきひろ)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 43 件、TEP: 0 件、ロボットの経験数: 0 件

内視鏡技術認定取得:無 取得分野:ヘルニア(予定)



略歴

2019年 昭和大学医学部医学科 卒業

2019 年 昭和大学藤が丘病院 初期臨床研修医

2021年 昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科 入局

2024年 昭和大学大学院医学研究科 臨床病理診断学講座 (現 昭和医科大学)

セッション1

三本松 毬子(さんぼんまつ まりこ)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 180件、TEP: 0件、ロボットの経験数: 1件

内視鏡技術認定取得:無 取得分野:ヘルニア

略歴

2018年03月 慶應義塾大学医学部卒業

2018年04月 東京都済生会中央病院 初期研修医

2020年04月 聖路加国際病院 外科後期研修医

2021 年 04 月~ 2021 年 10 月 社会医療法人敬愛会 中頭病院 消化器・一般外科

2023年04月 聖路加国際病院 消化器・一般外科 フェロー

2024年3月より 医療法人実正会 太田医院 非常勤スタッフ

2025年04月 聖路加国際病院 消化器・一般外科 医員

2025年07月 聖路加国際病院 ヘルニアセンター 医員(兼任)



セッション1

植林 毅行(うえばやし たけゆき)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 36 件、TEP: 20 件、ロボットの経験数: 0件

内視鏡技術認定取得:無

取得分野:胆囊

略歴

2019 年北海道大学医学部医学科卒業2019 年・2020 年砂川市立病院 初期研修

2021年 北海道大学 消化器外科 I

 2022 年
 釧路労災病院 外科

 2023 年
 岩見沢市立病院 外科

2024年~ 苫小牧市立病院



セッション 2

太田 智之(おおた ともゆき)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 700 件、TEP: 0件、ロボットの経験数: 14件

内視鏡技術認定取得:有 取得分野:ヘルニア

略歴

2001年3月 弘前大学医学部 卒業

2001年4月~2003年3月 宮城厚生協会坂総合病院 初期研修医

2003年4月~2008年3月 宮城厚生協会坂総合病院 外科後期研修医

2008年4月~2018年3月 亀田総合病院 外科 医長

2018年4月~現在 千葉徳洲会病院 外科 部長 ヘルニアセンター長

取得資格

日本外科学会専門医・指導医

日本消化器外科専門医・指導医

日本内視鏡外科学会技術認定医(消化器外科 ヘルニア)

日本ヘルニア学会評議員・倫理医員

腹部救急医学会認定医・教育医・評議員

日本消化器病学会専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

賞罰

2020年 日本ヘルニア学会 学会賞受賞

地方会開催

2022 年千葉ヘルニア研究会 当番世話人



セッション2

大内 昌和 (おおうち まさかず)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 500 件、TEP: 0 件、ロボットの経験数: 30 件

内視鏡技術認定取得:有

取得分野:消化器外科領域(大腸)

略歴

1998年 3月 順天堂大学医学部卒業

1998年 5月 都立荏原病院臨床研修医

2000年 5月 順天堂大学医学部第一外科学講座専攻生

2000年12月 順天堂大学医学部附属静岡病院外科

2001年12月 越谷市立病院外科

2003年 5月 東部地域病院外科

2005 年 4月 順天堂大学医学部附属浦安病院

2019年 4月 順天堂大学下部消化管外科准教授

専門医 資格

日本外科学会専門医指導医

日本消化器外科学会専門医指導医

日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

日本内視鏡外科学会技術認定医(大腸領域)評議員

日本ヘルニア学会評議員

日本臨床外科学会評議員

手術支援ロボット「ダヴィンチ」認定資格

日本内視鏡学会専門医 他



セッション2

谷岡 利朗(たにおか としろう)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 500 件、TEP: 10 件、ロボットの経験数: 50 件

内視鏡技術認定取得:有

取得分野:胃

学歴

2000-2006 香川大学医学部医学科

2014-2019 東京医科歯科大学医歯学研究科 消化管外科学分野

職歴

| 2006-2009 | 国立国際医療センター 研修医 | 2009-2014 | JA 北海道厚生連 札幌厚生病院外科 | 2014-2019 | 東京医科歯科大学病院 | 胃外科 | 医員 | 2019-2022 | 総合病院土浦協同病院 | 消化管外科 | 2022-2023 | 東京医科歯科大学病院 | 胃外科 | 助教 | 2023- | 東京医科歯科大学病院 | 胃外科 | 講師 | 2024.10- | 東京科学大学病院 | 胃外科 | 講師



セッション3

原田 芳邦(はらだ よしくに)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP:約600件、TEP:0件、ロボットの経験数:0件

内視鏡技術認定取得:有 取得分野:ヘルニア



所属学会・資格:日本ヘルニア学会(評議員・鼠径部ヘルニア修得医)、神奈川ヘルニア研究会(世話人)、 日本内視鏡外科学会(技術認定医)、Certificate of da Vinci System Training As a Console Surgeon、日本外科 学会(専門医)、日本消化器外科学会(専門医)

学**歴**:2008年 昭和大学医学部 卒業 2018年 昭和大学 医学博士

職歴:2008年 昭和大学藤が丘病院 初期臨床研修

2010年 昭和大学藤が丘病院 消化器外科 助教(員外)

2011年 横浜旭中央総合病院外科 学外研修

2012年 昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科 助教

2023年 昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科 講師

2025 年 昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科 講師

昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センター外科 講師

セッション3

星野 明弘 (ほしの あきひろ)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 3000件、TEP: 1件、ロボットの経験数: 0件

内視鏡技術認定取得:有 取得分野:ヘルニア



2003年 東京慈恵会医科大学 卒業

2003 年~ NTT 東日本関東病院(外科/外科医師)

2008年~ 東京医科歯科大学(現、東京科学大学)(食道胃外科/医員)

2011年~ 日産厚生会玉川病院(外科/外科医師) 2013年~ 武蔵野赤十字病院(外科/外科医師)

2015年~ 東京医科歯科大学 (現、東京科学大学) (消化管外科学 食道外科/助教)

2022 年~ 明理会中央総合病院(外科/外科医師) 2022 年~ 東京医科大学(消化器・小児外科/講師)

2025年~ 東京医科大学 (消化器・小児外科 / 非常勤講師)



セッション3

小丹枝 裕二(こにし ゆうじ)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 65 件、TEP: 350 件、ロボットの経験数: 0 件

内視鏡技術認定取得:有

取得分野:腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)

学歴

2006年 札幌医科大学医学部卒業 (医師免許:#459711)

2018 年 北海道大学大学院医学研究科医学専攻 博士課程修了 (医学博士)

職歴

2006年4月 恵み野病院 研修医

2008年4月 恵み野病院 外科

2009年4月 千歳市民病院 外科

2009年7月 北海道大学病院 消化器外科学 I 医員

2011年4月 北海道社会保険病院(現 JCHO 北海道病院)外科

2012 年 4 月 KKR 札幌医療センター 外科

2013年4月 北海道大学病院 消化器外科学 I 医員

2015年6月 西さっぽろ病院 外科

2016年4月 札幌北楡病院 外科

2017年4月 JCHO 札幌北辰病院 外科

2018年4月 市立稚内病院外科 外科医長

2020年4月 北海道医療センター 外科医師

2024年4月 北海道医療センター 外科・消化器外科医長

所属学会・研究会

日本外科学会(外科専門医・指導医)、日本消化器外科学会(消化器外科専門医・指導医)、日本内視鏡外科学会(評議員、内視鏡外科技術認定医: TAPP)、日本ヘルニア学会(評議員、鼠径部ヘルニア習得医、ガイドライン作成検討委員)、日本大腸肛門病学会、日本癌治療学会、日本胃癌学会、北海道「ヘルニアを学ぶ会」(世話人)



ランチョンセミナー

中野 敢友(なかの かんゆう)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP:数百件?、TEP:0件、ロボットの経験数:0件

内視鏡技術認定取得:有 取得分野:ヘルニア(TAPP)

略歴

1993年3月 熊本大学医学部 卒業

1993年4月 熊本大学 第一外科学教室 入局

1994年4月 (鹿児島県) 出水市立病院 勤務

1997年4月 熊本大学 大学院 入学 (附属病院病理部)

2001年3月 同 卒業(博士号取得)

2001年4月 JR 九州病院(北九州市)勤務

2004年7月 恵佑会札幌病院(札幌市)勤務

2009年7月 福山市民病院(広島県福山市)勤務

2016年4月 広島市立広島市民病院 勤務

(2025年8月現在:手術室主任部長、外科部長、医療安全管理室次長)



ランチョンセミナー

長浜 雄志(ながはま たけし)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 150 件、TEP: 2000 件、ロボットの経験数: 件

内視鏡技術認定取得:無

取得分野:消化管外科および鼠径ヘルニア・腹壁瘢痕ヘルニアの外科治療

略歴

- 1986年 東京医科歯科大学 卒業
- 1986年 東京医科歯科大学第一外科
- 1988年 川崎幸病院外科
- 1989年 日産玉川病院外科
- 1990年 東京医科歯科大学第一外科
- 1993 年 東京都立駒込病院外科
- 1995年 東京医科歯科大学第一外科
- 1996年 University of California San Diego 外科
- 1997年 東京医科歯科大学第一外科
- 1998年 東京都立大久保病院外科
- 2003 年 東京都立豊島病院外科
- 2015年 国家公務員共済組合連合会 九段坂病院外科



ティータイムセミナー

小山 達也(こやま たつや)

鏡視下鼠径ヘルニア手術の経験数

TAPP: 40 件、TEP: 0 件、ロボットの経験数: 0 件

内視鏡技術認定取得:無

取得分野:

略歴

2020年3月 名古屋大学 卒業

2020年4月 湘南鎌倉総合病院 入職

2022年3月 湘南鎌倉総合病院 退職

2022年4月 神戸市立医療センター中央市民病院 入職

現在に至る



以上

本研究集会の開催にあたり、下記企業様よりご協力・ご支援をいただきました。 ここに厚く御礼申し上げます。

> 株式会社アムコ 株式会社イソメディカルシステムズ 株式会社イノメディックス ヴィアトリス製薬合同会社 科研製薬株式会社 グンゼメディカル株式会社 コヴィディエンジャパン株式会社 コンメッド・ジャパン株式会社 日機装株式会社 ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 株式会社メディカルリーダース 株式会社メディコン

> > (2025年9月30日現在)



腹部ヘルニア修復術用電動フィクセーション

吸収性が超えた、 非吸収性タックの固定力²

45°、60°、90°の角度で検証済み



シャフト先端の 小さな凹凸 位置決めが容易に可能^{3,5}

コヴィディエンジャパン株式会社

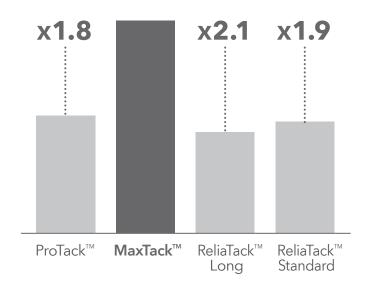
Tel: 0120-998-971

medtronic.co.jp

販売名:マックスタック 医療機器承認番号:30700BZX00098000 クラス:IV

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。 © 2025 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。 90°の場合:

2 (自社製品比較)



References + Website QR Code







AESCULAP® - a B. Braun brand

制造服毒元

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16

カスタマーサービスセンター TEL: 0120-401-741 (フリーダイヤル)

www.bbraun.jp

バイポーラ電極

バイセクト

- ●1つの器具に把持、切開、凝固の機能
- ●リユーザブル器具のため、コスト削減に貢献
- ●手術中の器具交換回数を減らし、手術時間 短縮に貢献
- ●カーブしたジョーで自由度の高い操作性







LAPバイセクトは1つの器具で把持、切開、凝固機能を 備えた新しいバイポーラ手術器具です。電気メスVIO のバイポーラカット、バイポーラソフトにより組織を切 開、凝固するため、物理的に切開する剪刀とは異なり、 切れ味の悪化や刃の交換は必要ありません。またリ ユーザブル器具であるため経済的です。

LAPバイセクトは、電気メスVIO、バイクランプとともに 手術における新たな価値を提供します。



販売名: バイセクト 認証番号: 228AFBZX00101000

内視鏡下外科手術用鉗子 マイクロライン リニューシリーズ

性能の維持とコスト削減の両立 マイクロライン "Reposable" 剪刀

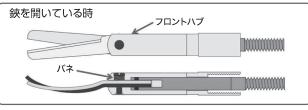


症例毎に切れ味を維持するため先端剪刀部はディスポ、コスト削減を考えハンドルと シャフトはリユーザブルです。*シャフト長は3種類、先端の形状は6種類からお選びいただけます。

●マイクロライン剪刀、切れる理由:

刃と刃の間に隙間がありません。がたつきが出ないようバネによって適度な締め付けを行っています。

マイクロラインを用いた 手術動画が ご覧いただけます。 https://vimeo.com/392400395 /f72dfc097f



鋏を閉じている時

一般的名称: 再使用可能な高周波処置用内視鏡能動器具 販売名: マイクロライン リニューRシリーズ 認証番号: 224AFBZX00093000

一般的名称: 単回使用高周波処置用内視鏡能動器具 一板的名称・単四使用高周放処直用内存 販売名:マイクロライン リニューシリーズ 認証番号:224AFBZX00092000

バイセクト

株式 会社 Www.amco.co.jp

本 社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-7 TEL: 03(3265)4263 FAX: 03(3265)2796

株式 アム コ www.amco.co.jp

マイクロライン

本 社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-7 TEL: 03(3265)4263 FAX: 03(3265)2796

●製造元 独国 エルベ社

●製造元

米国 マイクロラインサージカル社 MICR LINE.

ライブラリー

Q検索

会員登録頂くと、製品に関するケースレポート、講演会やセミナー動画、学会・セミナー記録集などの情報がご覧頂けます。 医療関係者の方を対象としております。



癒着防止吸収性バリア

ライルム®

承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 保険適用

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

●禁忌・禁止を含む使用上の注意等については 電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) バクスター・ジャパン株式会社 東京都港区芝浦三丁目4番1号グランパークタワー30階



発 売 元 [文献請求先] **科研製薬株式会社** 〒113-8650 東京都文京区本駒込二丁目28番8号 医薬品情報サービス室 UP-AS30-220

JP-AS30-220196 V2.0 SPF07AP (2024年1月作成)



vandelig.e

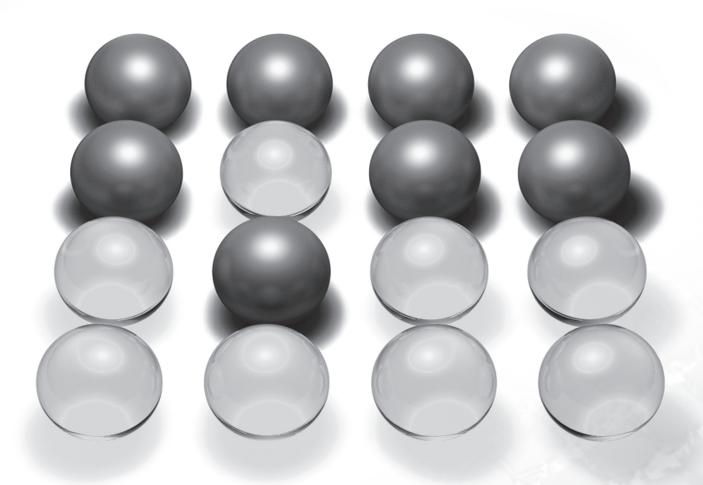
承認番号: 22800BZX00211000

日機装株式会社メディカル事業本部

TILENE

タイレーン メッシュ

鼠径ヘルニア修復用チタンコーティングメッシュ



新素材 チタンコーティングメッシュ

生体適合性 患者様の術後QOL向上に貢献することを期待して、従来のポリプロピレンにチタンをコーティングしました。 更なる軽量化 ライトウェイト(35g/m)に加え、エクストラライトウェイト(16g/m)もご用意しました。

> 販 売 名:タイレーン メッシュ 承認番号: 22200BZX00830000

■製造販売元



第一種医療機器製造販売業許可番号:13B1X00172

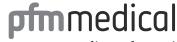
本社·東京営業所

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1 杏林ビル TEL: 03-5803-9271 FAX: 03-5803-9275

http://www.leaders.co.jp

■製造元

pfm medical titanium gmbh ドイツ



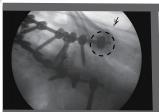
Quality and Experience



*手術台及びメイフィールド頭蓋固定器は別売品です

M Pelus

・接続した手術台と連動する為、横転・縦転等にも追従します。 ・X線透過性の素材を使用。透視撮影が様々な角度から行えます。 ・日本人の体形を考慮したアクセサリーを豊富に用意しております。





筑波メディカルセンター病院

会田 育男 先生

副院長

仕 様

・カーボンフレーム外幅:430mm・対応レール外幅:470mm~670mm・昇降範囲:610mm~1000mm

(ストローク:390mm) ・横転:±20° 縦転:±35°

監修

筑波大学医学医療系整形外科

客員教授 山崎 正志先生 講 師 船山 徹 先生 准教授 國府田 正雄 先生 講 師 野口 裕史 先生

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 -

整形外科科長 竹内 陽介 先生

製造販売元 (株)イソメディカルシステムズ 〒277-0863 千葉県柏市豊四季 495-14 TEL04-7141-4021 FAX04-7141-4022



製造販売元 ヴィアトリス製薬合同会社

東京都港区麻布台一丁目 3 番 1 号 (文献請求及びお問い合わせ先) メディカルインフォメーション部 フリーダイヤル 0120-419-043

AMT72P004A 2025 年 1 月作成





AIRSEAL SYSTEM





(一般的名称:唐部用トロカール) 医療機器製造販売認証番号:303AD8ZX00085000 (一般的名称:気服用チューブ) 医療機器製造販売鑑出番号:1381X10241001001



〒105-0004 東京都港区新橋 5-20-4 新売サウスビル 8 階 TEL: 03-6435-8170 FAX: 03-6435-8407 https://www.conmed.com/ja/